

# T-1 ファイアーマン 2WAYトーチ

屋外専用

取扱説明書 Ver.1.00

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のガスランプです。室内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は器具が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手をふれないようにご注意ください。

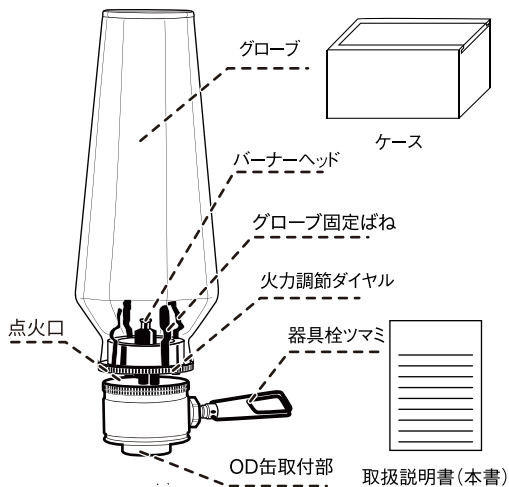
このたびはキャンピングムーン製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも必ず本取扱説明書をお読みください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止してください。キャンピングムーンの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。テストによりバーナーヘッドが若干変色していますがご了承ください。

### 本取扱説明書における警告と注意について

**警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

**注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物の損害の発生が想定されることを示します。

### セット内容 (各部の名称)



### スペック

材質	アルミニウム合金、プラスチック、ゴム、ガラス、ステンレス鋼
サイズ	50×50×163 (h)mm
重量	163g
ガス消費量	7g/h

●ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。

### 容器の取り付け方

**警告** 取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部 (カートリッジとの接続部) 及びOリングの異常がないか確認してください。異常が認められたときは容器を取り付けしないでください。

**注意** 容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れる事があります。火気のある所や、換気の悪いところでは容器の脱着をしないでください。

- 器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し、器具栓を完全に閉めてください。
- 容器を水平にし、容器ネジ部と器具のネジ部の軸線を含ませ、容器下方から見て時計まわりに、滑らかにねじ込み、自然に止まるよりややきつ目にしてください。接続部分からガスが漏れていないことをシューという音や臭い等で確認してください。



**注意** 器具を容器に取り付ける時は、器具栓ツマミを時計まわりに回し、必ず器具栓を完全に閉めてください。

### 操作の仕方

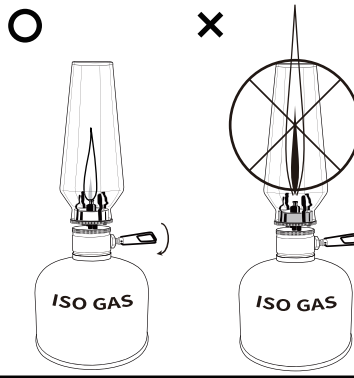
**警告** 着火の際は、器具の上にかがみ込まないでください。不意に火傷を負う危険があります。

- 点火方法**  
前もってマッチやライターの火をつけ、着火口に近づけておきます。器具栓ツマミを正面から見て反時計まわり (着火口方向からみると時計まわり) に回して点火してください。一度で点火できない時は、器具栓ツマミを一旦閉じてからやり直してください。

- 光量の調節方法**  
火力調整ダイヤルを上面からみて反時計まわりに回すと炎が大きくなり、時計まわりに回すと炎が小さくなります。

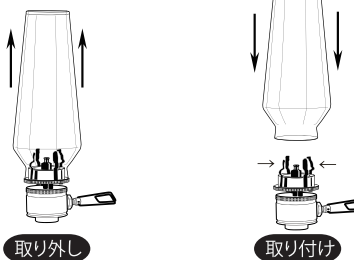


**警告** 炎の大きさは下図を目安とし、炎がグローブからでない様に注意してください。炎がグローブから出ている状態で使用すると、火災や火傷を負う危険があります。また、火が大きい状態で使用するとススが発生します。



### グローブの着脱方法

- 取り外し時は、ランタン本体部分をもち、グローブをすこしずつはすしていきます。いきなりひっぱって外すと、グローブを支えているばねが跳ねて、グローブを破損する恐れがありますので注意してください。
- 取り付け時は、ばねを内側に押しとおさながら、グローブの下部の切れ目のある場所を炎調節レバー部分に合わせ、ゆっくりと差し込みます。いきなり押し込んだりすると、ばね部分が跳ねて、グローブを破損する恐れがありますので注意してください。



### 容器の取り外しかた

- 火が確実に消え、器具が十分に冷めていることを確認してください。
- 容器を水平にし、取り付け時とは反対の方向に容器を回して取り外してください。

### 使用上の注意

- ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用せず、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
- 照明以外の目的で使用しないでください。
- 燃えやすい物から上方1m以上、周囲30cm以上離れてご使用ください。
- 水平で安定した場所でご使用ください。
- 使用前に器具栓等にゴミ、ホコリ等が付着していないことを確認してください。目詰まりの原因になります。
- 使用中は時々燃焼状態が正常かどうかを確認してください。
- 気温や容器の温度によりガス圧が変化し、燃焼具合 (炎の大きさ、形) が変わります。
- ガスカートリッジは、高温にすると破裂の危険があるため、直射日光のあたる所や火気の近くなど、温度が40℃以上となる所では保管しないでください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。

- 使用中は風等で火が消える場合がありますので、その場を離れないでください。
- 使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して使用を中止し、お買い求めいただきました販売店が弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
- 炎のあたる部分や、近い部分は熱により金属が焼けて変色しますが使用上問題はありません。
- 使用中や使用直後の熱くなったグローブに雨等があたると、グローブがひび割れをおこしますので、雨水等が当たらない様に注意してください。
- 本製品の付属品あるいは指定されたもの以外は使用しないでください。
- 使用中や使用後は器具が高温になります。火傷の恐れがありますので直接触れないでください。
- 本製品を濡れたままにしないでください。サビの発生の原因となります。
- 使用後は本体に付着した汚れを落としてください。特に燃焼部はいつも清潔に保ってください。燃焼部に虫の死骸やゴミ等があると本来の性能が出なかったり、異常燃焼の原因となります。

### 点検・手入れのしかた

- 使用前、使用後の点検・手入れは必ず行ってください。
- 使用前にガスカートリッジとの接合部のネジ、Oリングに異常がないか必ず確認してください。破損や摩耗がある場合は、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
  - 器具栓ツマミを時計方向に回してガスが完全に遮断するか確認してください。
  - グローブにヒビ、割れがないか点火の前に確認してください。そのまま点火すると使用中にグローブが破損し危険です。
  - バーナーヘッド部が汚れたら布などで拭いて掃除をしてください。その際、バーナーヘッドの内部にゴミ、ホコリが入らない様に注意してください。
  - グローブにススが付着した場合は硬く絞った布で拭きとり、速やかに乾燥させてください。

### 故障・異常の見分け方と処置のしかた

原因	所定容器を使用していない	容器のネジの異常	器具栓の故障	容器の取り付けが不完全	スピンドル不良	容器の異常	バーナー部の目詰まり	ノズルの目詰まり	容器の温度が高く
症状									
所定容器が取り付けられない	✓	✓	✓						
ガスが漏れる			✓	✓	✓				
点火しない						✓	✓	✓	
火力が弱い						✓	✓	✓	
炎が不揃い							✓	✓	
使用中に消える						✓	✓	✓	
消火しない			✓		✓				✓
処置方法	所定容器を使用する	新しい容器に交換する	点検修理を依頼する	容器の取り付けを確認	点検修理を依頼する	新しい容器に交換する	汚れをおとす	点検修理を依頼する	容器の温度を下げる

- 上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないことがあった場合は、お求めの販売店様または弊社にご相談ください。
- 消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店までお問い合わせください。

キャンピングムーン国内正規代理店  
株式会社CTC

〒253-0061 神奈川県茅ヶ崎市南湖 1-1-2

TEL・FAX: 0467-37-8446

EMAIL: info@campingmoon.co.jp